

令和4年度 11 月補正予算案の概要

11 月補正予算案では、原油価格・物価高騰に直面する市民や事業者を早期に支援するため、レシートを活用した市民・事業者支援事業に必要な歳入歳出補正を実施します。

【歳入歳出予算補正】

一般会計 1 事業 3,500 百万円

1. 一般会計歳入歳出予算補正

ア レシートを活用した市民・事業者支援事業 3,500 百万円〔一般財源〕

原油価格・物価高騰に直面する市民や事業者を支援するため、レシートを活用した市民・事業者支援事業（通称：レシ活VALUE）を追加実施します。併せて、8月より実施していたレシ活VALUEの郵送申請にかかる事業費を追加します。

◆実施概要

①レシ活VALUEの追加実施

- ・実施内容：スマートフォンアプリを活用して、飲食店・ガソリンを除く市内事業者で発行されたレシートの利用金額に応じたポイント還元やキャッシュバックなどを行うキャンペーンを実施
- ・対象店舗：印字レシート（店名・住所の記載されているもの）を発行できる市内事業者（飲食店・ガソリンを除く）
- ・ポイント還元等の概要：還元額…レシート記載の利用金額の20%
上限額…1人当たり12,000円（利用金額としては6万円）
レシート1枚当たり還元上限額400円
（利用金額としては2,000円）
事業効果額…150億円
- ・対象者：市内居住者
- ・受託事業者決定：令和4年12月
- ・キャンペーンの実施期間：令和5年1月1日から開始 ※予算がなくなり次第終了

②レシ活VALUEの郵送受付分の増額

- ・実施内容：スマートフォンを持っていない方を主な対象者として、飲食店を除く市内事業者で発行されたレシートを郵送で受付し、銀行口座への還元を行う。
 - ・対象店舗：印字レシート（店名・住所の記載されているもの）を発行できる飲食店を除く市内事業者
 - ・対象となるレシート：令和4年8月26日～令和4年12月31日
 - ・郵送受付期間：令和4年11月1日～令和5年1月7日 ※郵送は1度のみ
 - ・還元時期：令和5年3月中旬予定
 - ・還元等の概要：還元額…レシート記載の利用金額の20%
還元上限額…1人当たり3万円（利用金額としては15万円）
レシート1枚当たり上限額600円（食料品・その他）
レシート1枚当たり上限額1,000円（ガソリン）
- ※申請額の合計が予算総額を上回った場合は予算額を参加者の還元総額で案分

	補正前	補正後
事業費（郵送分）	7億5000万円	9億5000万円

◆補正内容

物価高騰等の影響を受ける市民及び市内事業者の支援にかかる事業費を補正

2. 11月補正で活用する一般財源

(1) 一般財源 3,500 百万円

今回の補正予算案で必要となる一般財源は、3,500 百万円です。

これについては、コロナ禍に伴うエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者の支援に資する事業に充当可能な新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（活用可能額：4,966 百万円）を活用します。

(参考) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の状況 (単位：百万円)

	交付上限額	執行見込額	差引
地方単独・国庫補助事業分 原油価格・物価高騰対応分	21,324	21,324	0
重点交付金分	4,966	3,500	1,466
合計	26,290	24,824	1,466

<参考：歳入歳出予算補正総括表>

一般会計

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源
経済	レシートを活用した市民・事業者支援事業	3,500	0	0	0	0	3,500
合計		3,500	0	0	0	0	3,500

	事業費	国費	県費	その他	市債	一般財源
補正前現計予算	2,055,598	456,339	103,537	276,186	94,756	1,124,779
11月補正案	3,500	0	0	0	0	3,500
現計予算	2,059,098	456,339	103,537	276,186	94,756	1,128,279